

# 人間ドック

受診申し込み期間

平成29年9月25日(月)～平成30年1月31日(水)

受診期間

平成29年10月1日(日)～平成30年2月28日(水)

受診条件 (以下のいずれかに当てはまる方が利用できます。)



40歳以上の働きさん(被保険者)



被保険者のご家族(40歳以上の被扶養者)

## 受診内容

年1回

人間ドックで婦人科(マンモグラフィー、子宮細胞診)・大腸がん検診(便潜血反応2回法)を併せて受診された場合は、同一年度内の婦人科がん検診・大腸がん検診の補助金は支給いたしません。また人間ドック受診日は定期健康診断から5ヵ月以上経過していること。

■健診コース 本年度は、3つのコースいずれか(1コース)を受診いただけます。

### 人間ドックコース

人間ドック学会(以下同学会)施設、で  
ご受診ください。

項目は、同学会が定める1日ドック基本  
検査項目を含んだコースを受診ください。  
※オプションは、自由に選択できますが、健保  
負担上限額を超えた分は自己負担になりますの  
で、ご注意ください。

▶人間ドック学会施設

<http://www.ningen-dock.jp/list/facility.php>



▶1日ドック基本検査項目

<http://www.e-ningendock.jp/inspection-item/>



### 脳ドックコース

MRI and MRAを含んでいる各施設の脳ドックをご受診ください。  
(MRI and MRAを含んでいるコースであることが受診条件となります)

### 肺ドックコース

ヘリカルCTを含んでいる各施設の肺ドックをご受診ください。  
(ヘリカルCTを含んでいるコースであることが受診条件となります)

人間ドックコースの  
検査項目を含んで  
いなくてもOK

## 費用負担と補助金対象

健保負担額：上限25,000円(消費税を含む)

負担割合：4割が自己負担、6割：健康保険組合

※上限を超えた分は受診者負担になります。

※人間ドック補助金請求書は3月31日(土)までに総医研ダスキン健診係に届いたものが対象となります。

それ以降の申請書につきましては補助ができません。

### 例 人間ドック費用66,000円の場合

自己負担4割=26,400円、健康保険組合6割=39,600円

健保負担上限額25,000円

39,600円-25,000円=14,600円

⇒自己負担額=26,400円+14,600円=41,000円

### 例 人間ドック費用30,000円の場合

自己負担4割=12,000円、

健康保険組合6割=18,000円

⇒自己負担額=12,000円

## 受診申込方法

- ① 総医研ダスキン健診係へ連絡してください。

総医研ダスキン健診係

**0120-982-527**

受付時間：土日祝日除く平日10時～18時



① 人間ドック希望と伝えてください。

② 受診条件の確認をいたします。

人間ドック受診日は、定期健康診断から5ヵ月以上経過していることが条件です。

③ 受診方法をご説明いたします。

施設が不明の場合は、総医研ダスキン健診係にて最寄りの施設をお探しします。

- ② 償還払い資料一式（案内文書・返信用封筒・口座振替依頼書）をお送りします。

- ③ ご自身で医療機関へ予約後、受診してください。

料金は窓口にて立て替えていただきますので、必ずご本人名義の領収証をもらってください。

- ④ 結果到着後、結果全ページのコピーと口座振替依頼書、領収証原本を返信用封筒にて総医研ダスキン健診係までご送付ください。

※簡易書留など、受け取りが確認できる方法で、ご本人負担で送付してください。

※CD-ROMなどのデータのみで結果を受け取った場合、必ず書面での結果報告が必要です。その際は、別途書面での結果報告を受診施設へご依頼のうえ、入手いただき、結果の書面のコピーをご送付ください。

- ⑤ 総医研ダスキン健診係より健保補助額をお振り込みさせていただきます

（総医研ダスキン健診係へ書類到着月の翌月末日までにお振り込みします）。

**人間ドックは、自覚症状がない人が受けるものです。  
何かしらの自覚症状（不調）がある場合は、  
医療機関を受診してください。**

人間ドックは、どこも具合の悪いところはないが、年に1回は健康状態をチェックしてみるという目的のためにあるものです。そのため、検査の範囲はどうしても広く浅いものになってしまいます。何かしらの自覚症状（不調）がある方は、まずは医療機関を受診してください。